

令和2年3月17日  
統計委員会担当室

## 国民経済計算の改定状況の検証及び一次統計の活用方法の 改善余地等に関する検討経緯等

### 1. 基本計画の課題

*P44* QE及び年次推計の精度向上には、一次統計から国民経済計算の推計におけるそれぞれの段階(QE、年次推計)において提供するデータの差異を縮小することが重要である。このため、平成27年度(2015年度)以降の第一次年次推計から第二次年次推計への改定状況等を踏まえた検証を行う。当該検証結果を踏まえた上で、国民経済計算に活用される一次統計(「経済産業省生産動態統計」、「サービス産業動向調査」等)及びその活用方法の改善余地について、一次統計を所管する関係府省と内閣府とが一体となり検討を進め、基本的な方策を取りまとめる。

### 2. これまでの検討状況(詳細は別紙)

- 財に関しては改定差の大きい上位10品目を特定済み(改定差がGDPの約0.03%以上の品目)。
  - サービスに関しては令和2年央までに検証予定(次回部会で審議予定)。

#### 【前回審議(令和元年6月)時点の対応状況等】

対応方針確定・対応中	対応方針の大枠確定・検証中	対応方針未定・検討中
d.携帯電話機 j.建設・鉱山機械 h.半導体製造装置 <sup>注</sup>	b.清涼飲料 c.民生用エアコンディショナ e.肉加工品 f.鋼船 g.電気照明器具	a.そう菜・すし・弁当 i.サービス用機器

注:精査の結果を報告

### 3. 本日の審議内容

- 「対応方針未定・検証中」の2品目の検討状況、調査における対象事業所・調査範囲を精査した「半導体製造装置」の結果に関して御報告したい。
  - 「サービス用機器」のうちパチンコ・スロットマシンに関しては、諮問128号の答申『経済産業省生産動態統計調査の変更について』において「内閣府における検討・検証の結果、推計による対応が困難と判明した場合、本調査の調査対象品目の追加に向けた実査可能性を検討し、可能な限り早期に結論を得ること」とされている。
  - 「対応方針の大枠確定・検証中」の5品目に関しては次回部会で審議予定。
- なお、統計委員会担当室より時系列データによる推計の一般的な改善法も提案。

改定差の大きい財の上位10品目(寄与度順)と令和元年6月時点の対応状況等

【家計最終消費支出】

	対応府省	令和元年6月の対応状況、検証・検討の方向性
a. そう菜・すし・弁当	担当室	第一次年次推計の工夫(主に製造小売)を検討
b. 清涼飲料	担当室→ 内閣府	担当室提案「工業統計を用いる第二次年次推計を見直し(基準年<業界統計等を利用>に揃える)」ことの可能性を検証
c. 民生用エアコンディショナ	内閣府	生動を用いる第一次年次推計を見直し
d. 携帯電話機	経産省	工業統計における誤報告(調査範囲の相違)の訂正により対応
e. 肉加工品	担当室→ 内閣府	担当室提案「工業統計を用いる第二次年次推計を見直し(基準年<業界統計等を利用>に揃える)」ことの可能性を検証

【総固定資本形成】

	現時点の 対応府省	令和元年6月の対応状況、検証・検討の方向性
f. 鋼船	担当室→ 内閣府	担当室提案「工業統計を用いる第二次年次推計を見直し(基準年<造船造機統計を利用>に揃える)」ことの可能性を検証
g. 電気照明器具	内閣府	生動を用いる第一次年次推計を見直し
h. 半導体製造装置	経産省	工業統計と生動の対象事業所・調査範囲の一致を精査
i. サービス用機器	内閣府	関係機関から基礎データの提供を受け、試算中
j. 建設・鉱山機械	経産省	工業統計と生動の対象事業所・調査範囲の一致を確認、実査の中で両統計の連携を図ることで対応

注: サービス用機器の中で改定差の主因となっているのはパチンコ・スロットマシン

対応方針確定・対応中
対応方針の大枠確定・検証中
対応方針未定・検討中